

科目名		経済学概論			担当教員名	朴 一
該当DP	1	単位数	1単位	選択	配当年次	1年次・第2セメスター(前半)
曜日・時限		集中講義			教室	オンライン授業
授業概要		この講義では、具体的な事例を取り上げ、経済学の基礎を教授する。日本経済や世界経済の現状と課題(少子高齢化と年金問題、格差問題、円安問題、コロナ感染と医療問題など)について、生活者の視点から考える。講義は、教員によるプレゼンの後、テーマにそってグループディスカッションを実施する。				
到達目標		1) 経済学の視点から、学生が医療の質と安全に関する幅広い専門知識を身につける。 2) 医療問題全般について考える経済学的思考力を身につけることができる。 3) メディアで報じられた医療問題の経済的背景について、自分なりの考えをまとめることができる。				
回	日程	見出し	内 容			実践的な 授業方法
1	9/1 5限目	人口増減と医療の役割	資本主義社会の仕組みについて考える:人口論の視点から医療の役割を考える。 [グループディスカッション]			○
2	9/1 6限目	少子・高齢化と医療問題	少子・高齢化にともなって顕在化する社会保障・医療問題について考える。 [グループディスカッション]			○
3	9/2 1限目	長寿化と医療費負担問題	非婚化、晩婚化、長寿化の進行と医療費負担問題について考える。 [グループディスカッション]			○
4	9/2 2限目	医療格差問題	所得格差と医療格差について考える。 [グループディスカッション]			○
5	9/2 3限目	医療のイノベーション	医薬品特許をめぐる紛争と簡潔方法について考える。 [グループディスカッション]			○
6	9/3 1限目	医薬品メーカーをめぐる諸問題	医薬品企業のグローバル化と国際課税について考える。 [グループディスカッション]			○
7	9/3 2限目	中国のコロナ政策	習近平政権のゼロコロナ対策の光と影について考える。 [グループディスカッション]			○
8	9/3 3限目	コロナ対策と現代医療	日本と韓国のコロナ対策について比較・検討する。 [グループディスカッション]			○
キーワード		資本主義、社会主義、環境、格差、イノベーション			履修条件	なし
教材等	教科書(要事前購入)	吉川洋『人口と日本経済』2016年、中公新書(760円)				
成績評価方法(%) [評価のポイント]		①平常授業評価(50%)、②レポート(50%)の総合点で評価する。 [①グループディスカッションへの参加度(貢献度)及び毎回実施する講義課題への回答を評価、②講義内容を踏まえて、参考文献の内容をどれだけ深く理解しているかを評価]				
授業時間外に必要な学修		テキスト(吉川洋『人口と日本経済』2016年、中公新書)を事前に読み、経済学の基本的な考え方を学習しておくことが望ましい。				
学生へのメッセージ		みなさんのグループディスカッションへの積極的な参加を望みます。				

※ 授業の日程については変更する場合があります。